

「中プロ・デザインラボ（第6回）」を開催します ～中央公園プロムナードおよびその周辺の将来像を検討するための「意見交換の場」～

千葉市では、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成による都市の再生を図るため、「車中心」から「ひと中心」へと転換するウォーカブルなまちづくりを推進しています。

このたび、千葉都心の「まちの顔」である中央公園プロムナードおよびその周辺の将来像を検討するため、中プロ・デザインラボ（第6回）を開催しますので、お知らせします。

1 概要

市民、事業者、大学、行政などが、多様な視点や価値観で、中央公園プロムナードおよびその周辺の課題やテーマについて、意見交換し、将来像を検討します。

第6回は、まちづくりビジョン（原案）の確認を行い、将来イメージパース（案）を踏まえた空間の使い方や過ごし方、フレーズ（案）について意見交換・投票を行うワークショップを実施します。

2 日時

令和8年2月5日（木）18：15～20：30（予定）

※18：00から受付開始

3 場所

千葉商工会議所 第1ホール

（中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館14階）

4 内容

- ・第5回中プロ・デザインラボの振り返りおよびまちづくりビジョン（原案）の確認
- ・将来イメージパース（案）を踏まえ、空間の使い方や過ごし方を検討
- ・ビジョンのフレーズ（案）について意見交換・投票

5 定員

約50人（事前申し込み・先着順）

6 参加費

無料

7 申し込み方法

2月4日（水）15：00までに市ホームページからお申し込みください。

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/keikaku/designlab06.html>



<参考>

1 中プロ・デザインラボの開催実績について

	開催日・場所	内容
第1回	令和7年2月21日 市役所	千葉大学都市デザインスタジオ 2024 からの提案「千葉市の顔としての中央公園プロムナードのリデザイン」を基に意見交換を実施し、提案内容を模型や3D都市モデルに反映させ、道路空間の活用イメージの共有を行いました。
第2回	令和7年6月2日 千葉商工会議所	千葉駅周辺の航空写真を用いた魚眼マップを使って、地域の資源や課題、まちづくりのアイデアを貼り出し、意見を可視化・整理するワークショップを実施しました。
第3回	令和7年8月26日 千葉商工会議所	中央公園プロムナードや周辺エリアの将来像について、参加者が自身の価値とエリアの将来イメージを整理・共有した上で、具体的な利用シーンを抽出し、利用前後に立ち寄るプロムナードや周辺の姿を考えるワークショップを実施しました。
第4回	令和7年10月14日 千葉商工会議所	第3回中プロ・デザインラボで整理した「将来の利用者像」を踏まえ、中央公園プロムナードおよび周辺の将来イメージや利用シーンの実現に向けた具体的な戦略をワークショップ形式で検討しました。
第5回	令和7年12月11日 千葉商工会議所	各エリアの将来イメージに必要な追加・変更点を班で整理し、その内容を踏まえて「将来ありたい姿(フレーズ案)」を提案するワークショップを実施しました。

2 千葉市中心市街地まちづくり協議会について

中心市街地内の商店街、町内会・自治会、企業、千葉県、千葉市、商工会議所などの会員で組織される、千葉市中心市街地の活性化を図ることを目的とした組織です。

3 デジタルプラットフォームについて

多様な意見の収集を図ることを目的とし、従来のワークショップに加え、オンラインで参加者の意見やアイデアを募集・共有するデジタルプラットフォームを立ち上げました。多くの皆さまからのご意見等をお待ちしています。(詳細は市ホームページ参照)

○デジタルプラットフォーム(「my groove」株式会社 Groove Designs 開発・運営)

【URL】<https://mygroove.city/organizations/23>



○市ホームページ

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/keikaku/digitalplatform.html>

